

地域人材を活用したオンラインの学びづくり



テーマ

- 子ども・若者の学びを充実させる
- 学校外の教育力を高める

事業内容

① 生き方百科

岡山の大人の生き方をキュレーション・紹介するWEBメディアを中高生・大学生に届ける
2021年1月公開
連携団体：岡山経済新聞

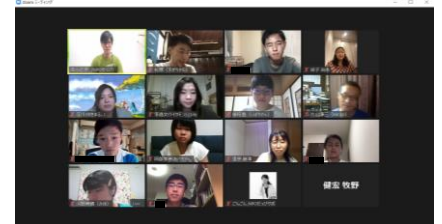
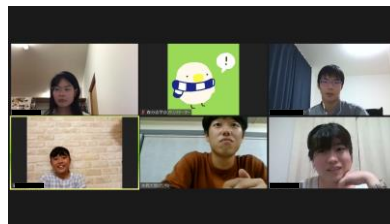


② 若者が様々な人たちとオンラインでつながる

中高生・大学生と大人、高校生と大学生が出会い、対話する機会をオンラインでつくる。
オンライン会議ツールはzoomを使用。

【中高生だっぴオンライン】

中高生・大学生・大人の対話活動
実施日：06/13、07/19、08/30
連携団体：誠和学舎



【ユース・ミーツ・生き方オンライン】

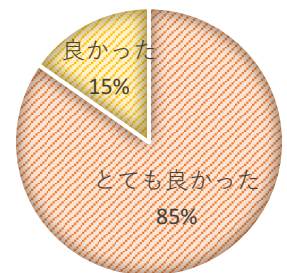
大学生・大人の対話活動(少人数制)。大人は大学生の関心に沿って招聘。
実施日：09/06、11/30

【大学生に色々聞いてみませんか？】

放課後に、高校生と大学生が対話する。
高校生は学校からオンライン接続。
実施日：11/17、12/16
連携団体：岡山県立矢掛高等学校



参加してよかったですか？



■ 公式LINE活用による中高生・大学生の母集団形成
既存事業「中学生/高校生だっぴ」実施後に、参加した中高生に対して、振り返りワークシート&公式LINE・生き方百科への導線となる右記制作物を配布。
友達数：154人



成果・効果

- ✓ オンラインの対話活動でも、中高生の参加満足度は高い数値が得られた。
- ✓ 岡山県外の人材が岡山の教育活動に関わることのできる“関わりしろ”をつくることができた
- ✓ 僻地などエリア的なハンディキャップを抱えていた学校・若者たちに、多様な人との出会いをつくることのできた。
- ✓ 対面でのコミュニケーションを苦手とする若者にとっては、オンライン交流は心理的安全を形成しやすい面もあった。

《参加者の声》

- ✓ 普段だと話すことがない人たちと話せて、いろいろな考えに触れ、たくさんのことを学べたと思います。とても楽しかったです。
- ✓ みんなの意見を聞いたのが凄く楽しかったです。年関係なくそれぞれが、今までの経験、悩み、将来を語り会えたのが良かったです。
- ✓ 知らない人と話すのが嫌で参加を辞めようと思ってたけど、実際参加してみたら、皆さんとても優しく話をしてくださるし、聞いてくださるので、とても楽しかったです。短い時間で沢山の人と出会ったので、何度も何度も自己紹介をしたのは自分でも驚いています。

今後の予定・改善点

- ✓ 生き方百科は、今後記事数を増やしていく中で、中高生・大学生の声を拾いながら、企画に反映させていきたい。記事内容もブラッシュアップしていく。
- ✓ オンラインの学びの場は対面のそれと性質が異なり、代替ではなく使い分けであると感じた。それぞれの利点を活かしたプログラムデザインを引き続き探る。